

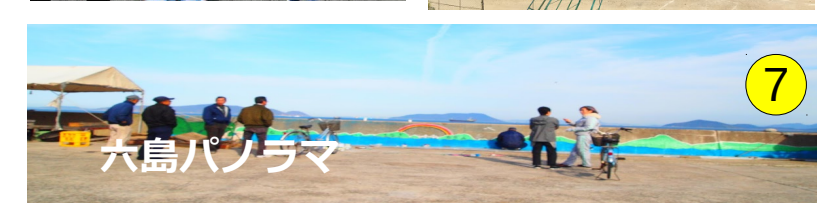
瀬戸内海の中心に位置する「六島」

岡山県笠岡市沖の笠岡諸島の最南端に位置する人口60人の小さな島です。
 笠岡市は「倉敷」と「福山」の間に位置する便利のいい田舎町です。
 JR笠岡駅から徒歩5分のところに港があり、約1時間で六島です。
 (JR笠岡駅はJR福山駅から在来線で15分・JR倉敷駅から30分)
 定期船を活用すれば、交通の便利のいい島といえます。

福山 15分 笠岡 30分 倉敷



灯台と水仙だけじゃない「六島」



六島の自慢は「灯台」と「水仙」です。
 昔から漁師の町でしたが、近年ではその従事者も激減しました。
 そんな中で、新しい島づくり活動として、
 水仙の島としての取り組みが始まったのは、今から20年ほど前の平成10年ごろ。
 自生の水仙を増やし、水仙の島にしたいという島民の願いで取り組みを始めました。
 年々その数を増やし、今では水仙のシーズンには大勢の観光客を呼ぶ島となりました。
 六島は平成24年、まちづくり協議会を設立し、今後の島の将来を考え、島民の力を結集すると共に、これまでの島の応援団を活かして持続可能な島づくりをすすめています。

